



TASCIUGO
ARIA DRY
MULTI

Dehumidifier

デロンギ

タシューゴ アリアドライ マルチ
衣類乾燥除湿機

型式番号

DEX16FJ **家庭用**

※本体の型式番号「DEX16FJ」の後に続く
アルファベットは、色番号を表すものです。



取扱説明書（保証書付）

このたびは、デロンギ製品をお買い上げ
いただき、誠にありがとうございます。

本製品を正しく安全にお使いいただくた
めに、ご使用前に必ずこの取扱説明書を
最後までお読みください。お読みになっ
た後は、保証書（裏表紙）とともに大切
に保管してください。

本書に記載の内容は、改善のため予告な
く変更する場合があります。

目次

安全上のご注意.....	2 ～ 3
各部のなまえとはたらき	4 ～ 5
初めてお使いになる前に	6 ～ 7
使い方	8 ～ 10
お手入れ／保管のしかた	11 ～ 12
故障かな？.....	13
仕様	14
アフターサービス	15
保証書	裏表紙

安全上のご注意〈必ずお守りください〉

- ご使用の前に必ずこの「安全上のご注意」を最後までお読みください。
- ここに示した注意事項は製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人への損害を未然に防止するものです。



誤った取り扱いをしたとき、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの

警告



誤った取扱いをしたとき、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつく可能性のあるもの

注意

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)



指示

必ずしなければいけないことを示します。



禁止

してはいけないことを示します。



警告



指示

電源プラグは、交流 100V のコンセントに根元まで確実に差し込む

(火災・感電の原因)

- ゆるんだコンセント、延長コード、テーブルタップなどは使用しない。
- 海外など、異なる電源電圧の地域で使用しない。
(日本国内専用)

電源プラグは根元までしっかりと差し込む

(火災の原因)

電源プラグやコンセントのほこりなどは定期的に取り除く

(火災の原因)

使用するコンセント周辺は、いつでも電源プラグを抜けるよう物を置かない

(火災・感電の原因)

異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く

(火災・感電・やけどの原因)

異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、販売店または当社テクニカルセンターへ点検、修理を依頼してください。



禁止

本体を傾けたり、ひっくり返したりしない
(火災・感電・けがの原因)

- 本体を倒した状態で、使用、移動、保管しない。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
(感電の原因)

電源プラグ・コードを破損させない

(火災・感電の原因)

- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜く。
- コードに重たいものを載せたり、本機の下敷きにしない。
- コードを無理にひっぱったり、束ねたまま使用しない。
- コードをピンとひっぱったまま使用しない。
- 持ち運び時や収納時にコードをひっぱらない。

電源プラグ・コードに破損、変形などの異常があるときは直ちに使用を中止し、販売店または当社テクニカルセンターへ点検・交換を依頼してください。

ぬれた手で本体に触れない

(感電の原因)

分解、修理、改造をしない

(火災・感電・けがの原因)

注意



指示

決められた設置方法に従う

(火災・感電・けがの原因)

※ 6 ページ「設置場所についてのご注意」参照。

本体を移動させるときは、電源プラグを抜き、タンクの水を捨て、取っ手を持って持ち上げ、立てた状態で移動させる

(火災・感電・けが・財産の損害の原因)

※ 移動後は、1 時間以上経ってから電源を入れてください。

本体が転倒、落下したときは使用を中止する

(火災・感電・けがの原因)

転倒時には直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、販売店または当社テクニカルセンターへ点検、修理を依頼してください。

長期間使用しない場合は、必ず電源プラグを抜く

(火災の原因)

お手入れや保管、本体の移動は、必ず電源プラグをコンセントから抜く

(感電・けがの原因)

連続排水するときには、排水ホースの取り付けを確実にを行う

(火災・感電・けが・財産の損害の原因)

※ 10 ページ「連続排水のしかた」参照。



禁止

油、可燃性ガスの漏れるおそれのある場所や、熱源の近くに設置しない

(火災・感電・けがの原因)

不安定な場所、テーブルの上など高い所で使わない

(火災・感電・けがの原因)

屋外(直射日光・風雨の当たる場所)や水気の多いところで使用しない

(火災・感電・けがの原因)

※ 本品は屋内専用です。

動植物に直接風が当たる場所で使用しない

(財産の損害の原因)

薬品を扱う場所(病院、工場、実験室、美容院、写真現像室など)で使わない

(財産の損害の原因)

美術品や学術資料などの保存・特殊用途に使用しない

(財産の損害の原因)

吸込口および吹出口に異物を入れたり、ふさいだりしない

(火災・感電・けがの原因)

本体の上に乗ったり寄りかかったりしない

(けがの原因)

※ 特に小さなお子様にはご注意ください。

本体の上に物を載せない

(火災・感電・けがの原因)

乳幼児、お子様、お年寄りなど、自分で操作できない人にひとりで使わせない

(火災・感電・けが・健康の障害の原因)

● 子供が機器(電源コード含む)で遊ばないように監視する。

本体を水洗いしない

(火災・感電の原因)

タンクの水は、飲料・飼育・栽培用に使用しない

(健康の障害・財産の損害の原因)

各部のなまえとはたらき

ご使用前に梱包材などを取り除いてください。

本体前面

取っ手

移動の際はここを両手で持ちます。

吹出口

操作部 (5 ページ)

電源コード

電源プラグ

銀イオン抗菌フィルター

吸い込まれる空気中のほこりやゴミを取り除きます。フィルター表面における細菌の増殖を抑制します。

本体背面

タンクふた

タンク

(取り外し可)

銀イオン抗菌フィルター

吸込口

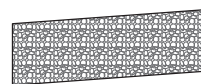
連続排水用穴

排水口

付属品



排水ホース



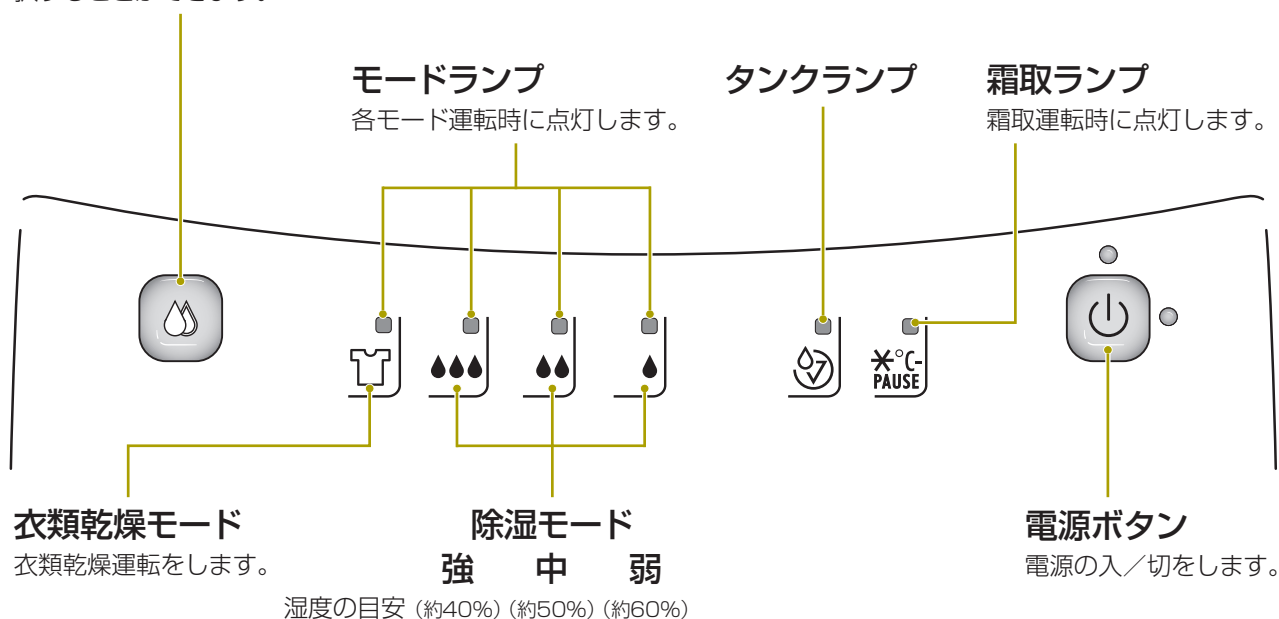
抗アレルゲンフィルター

(取り付け方は 8 ページ)
フィルターに付着したアレルギーマイグレーション物質 (花粉、ダニの死骸や糞) を抑制します。

操作部

モードボタン

弱、中、強、衣類乾燥とボタンを押すたびにモードが切り替わり、お好みのモード、湿度を選択することができます。



モードについて

除湿モードでは、強 ●●●、中 ●●、弱 ●の3段階で、それぞれ約40%、約50%、約60%の除湿をします。各湿度(目安)に達すると、自動で運転を停止します。洗濯物の乾燥には、より除湿効果の大きい衣類乾燥モード(連続) をご使用ください。

タンクランプについて

は下記のとときに赤く点滅しますが、原因が解消されると消灯します。
 が点滅しているときは運転できませんので、正しい対処を行ってください。

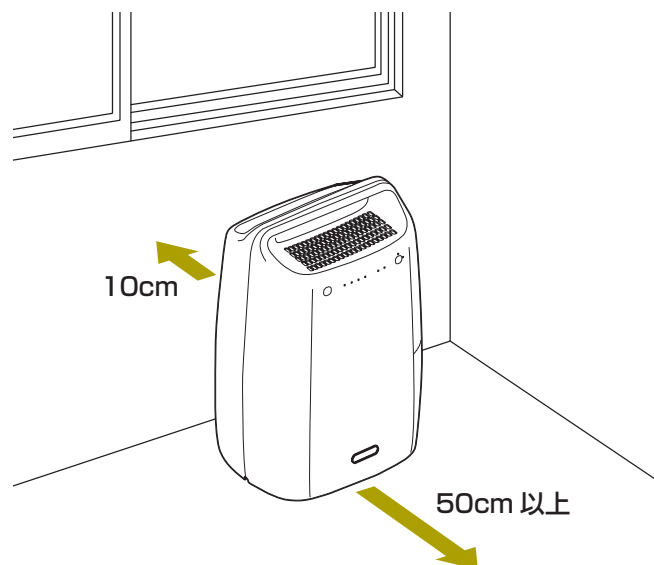
原因	対処のしかた
タンクが満水になっている	タンクの水を捨ててください。(9 ページ)
タンクが取り付けられていない	タンクを取り付けてください。(9 ページ)
タンクが正しく取り付けられていない	タンクを正しく取り付けてください。(9 ページ)
排水ホースが詰まっているか、先下りの勾配が小さい	ホースの詰まりをとってください。(10 ページ)

初めてお使いになる前に

初めてお使いのときは、開梱したときに傷や破損している箇所がないか確認してください。
工場で稼働試験をしてから出荷されています。そのため、タンクに水跡が残っている場合がありますが、ご了承ください。

⚠ 設置場所について

本製品は安定した水平な場所に設置してください。
吹出口と吸入口をふさがないように、前面は 50cm 以上、背面は 10cm 空けて設置してください。



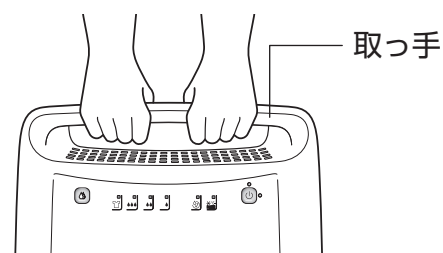
決められた設置方法に従ってください。（火災・感電・けがの原因）

- 油、可燃性ガスの漏れるおそれのある場所や、熱源の近くに設置しない
- 床がぬれている場所で使用しない
- 密閉された空間で使用しない

⚠ 移動について（持ち方）

本製品はコンプレッサーが入っている位置に重心が傾くため、移動させる際は重心の傾きに注意し、取っ手を必ず両手でお持ちください。

※ 必ず電源プラグを抜き、タンクの水を捨ててください。



輸送された後は、運転させる前に必ず 1 時間以上おいてください。（故障の原因）

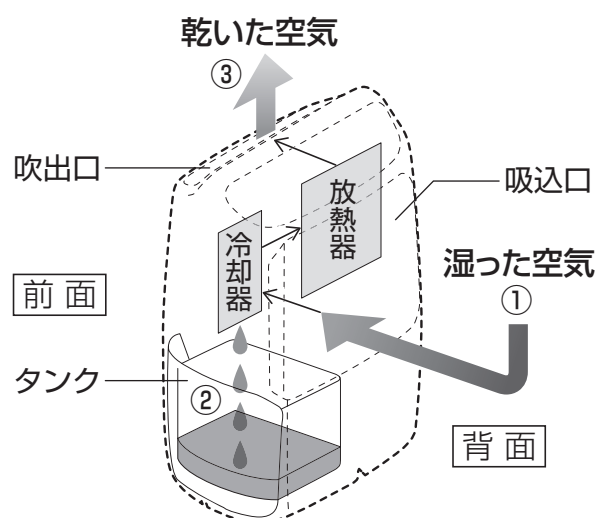
除湿について

除湿のしくみ

冷たい水を注いだコップの表面に水滴が付いたり、暖房のきいた部屋の窓ガラスに水滴が付いたりすることがあります。これは暖かい空気が冷たいものにふれ空気中の水蒸気が水滴となり、コップや窓ガラスに付着するためです。除湿機はこの原理を利用し、湿気を取り除きます。

- ① 湿った空気を吸込口から吸い込みます。
- ② 吸い込んだ空気に含まれた水蒸気は、冷却器で冷やされ水滴となり、タンクに流れます。
- ③ 除湿された空気は放熱器で加熱され、乾いた空気となり吹出口から出てきます。

※ 冷房能力はありません。運転中は放熱のため、室温がわずかに上がります。



霜取運転について

温度が低い環境では、本体内部に霜が付くことがあります。その際は、**PAUSE** が点灯し、除湿と送風を交互に繰り返し、霜取運転をします。除湿量は少なくなりますが、故障ではありません。
室温が低い環境で使用される場合は、お部屋を暖めながら使用することをおすすめします。

使い方



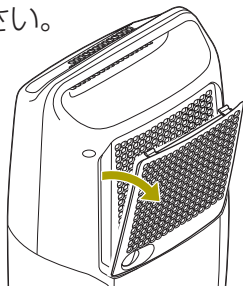
輸送された後は、運転させる前に必ず 1 時間以上おいてください。(故障の原因)

準備する

抗アレルギーフィルターをセットする

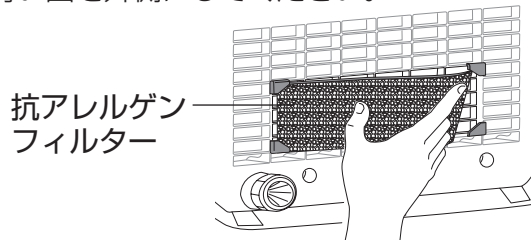
① 吸込口を外す

上部を手前に引いてください。



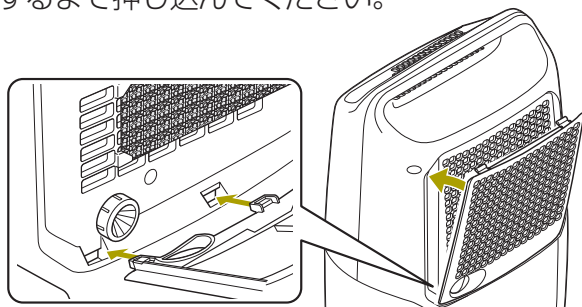
② フィルターを袋から取り出し、本体背面の四隅に合わせて取り付ける

青い面を外側にしてください。

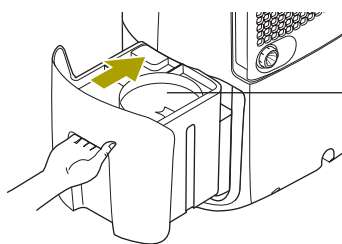


③ 吸込口を本体にセットする

下部のツメを本体に差し込み、カチッと音がするまで押し込んでください。



タンクをしっかり入れる

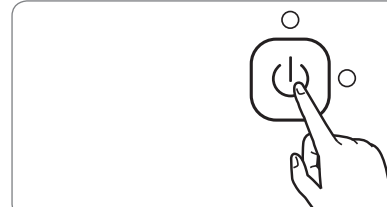


タンクふたを押して、
しっかりはめる

1 電源プラグをコンセントに差し込む

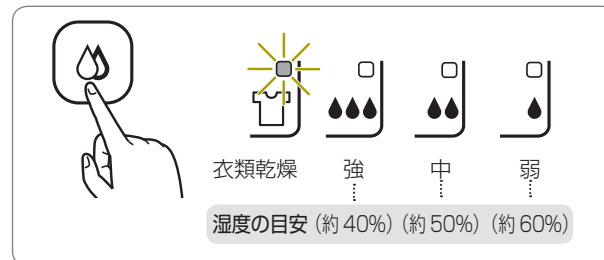
電源プラグを壁面コンセントに差し込みます。

2 電源を入れる



3 湿度モードを押す

モードボタンを押して、希望する湿度を選択します。ボタンを押すたびに 1 滴(弱)→2 滴(中)→3 滴(強)→🔥と切り替わり、選択したモードランプが点灯し、運転を開始します。(モードについては 5 ページ)

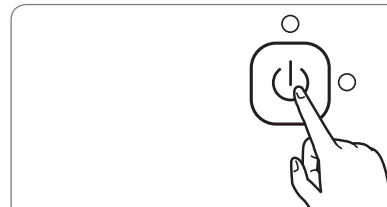


洗濯物を乾かしたいとき

- ・ 🔥 は、洗濯物の乾燥をスピードアップさせるのに効果的です。
- ・ 吹出口からの風が直接衣類に当たるようにしてください。

※ 運転時は、前回電源を切った時に運転していたモードで運転します。

4 電源を切る



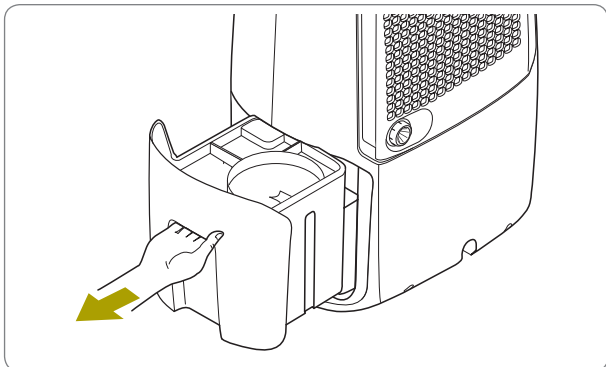
運転、停止を頻繁に繰り返した場合、安全装置が作動し、再度運転するまでに約 3 分かかります。

排水のしかた

タンクが満水（約 2.2L）になると自動的に運転が止まり、操作パネルの  が赤く点滅します。

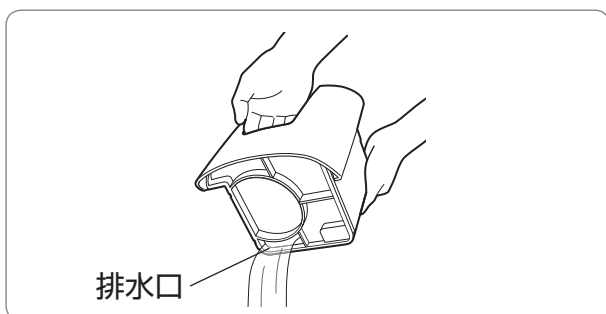
1 タンクを取り出す

片手で本体を押さえ、右側面のタンクの取っ手に手をかけ、ゆっくりと引き出します。



2 排水する

水をタンクの排水口から排出してください。

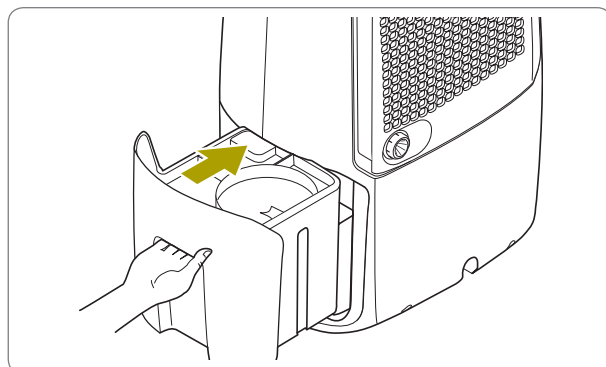


※タンクは満水時には重くなりますので、両手でしっかりと持ち、ゆっくり傾けて排水してください。

※タンクふたはしっかりとまっけていないと、外れるおそれがありますのでご注意ください。

3 タンクを取り付ける

片手で本体を押さえ、タンクを奥までしっかり押し込んでください。



※タンクが正しく取り付けられていないと  が点滅します。

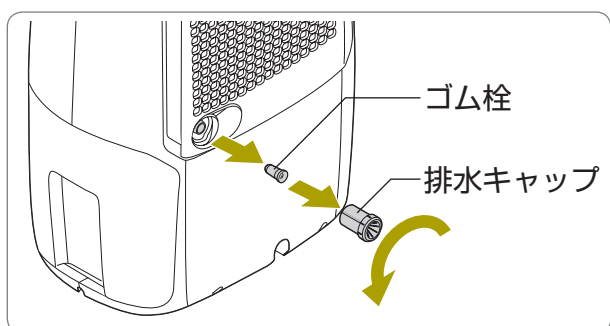
使い方(つづき)

連続排水のしかた

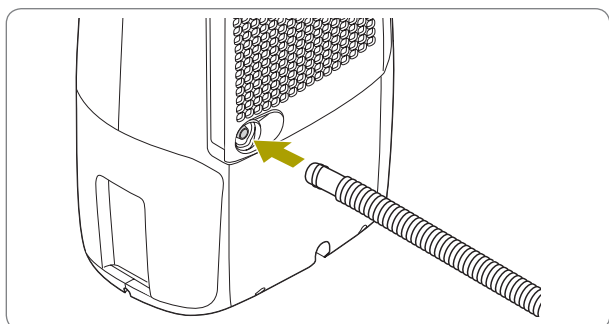
近くに排水できる場所があれば、付属の排水ホースで連続排水ができます。

※ 長時間使用する場合、定期的にタンク内の水を捨てることができない場合は、連続排水することをおすすめします。

1 背面の排水キャップを反時計回りに回して取り外し、ゴム栓を外す

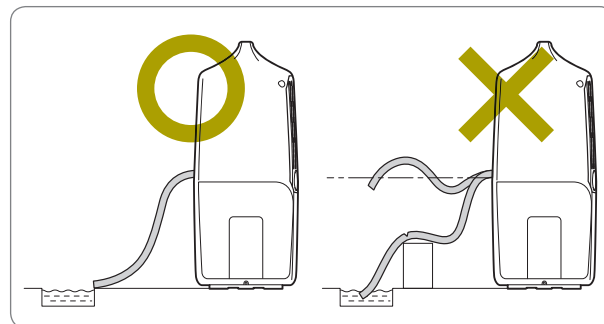


2 連続排水用穴に排水ホースを差し込む



※ 排水ホースは確実に連続排水用穴に差し込んでください。差し込みが確実に行われていないと、水漏れするおそれがあります。

3 排水ホースが正しく取り付けられていることを確認する



※ 排水ホースについて

- 必ず下がり勾配で取り付けてください。
- 途中で高くなったり、折れ曲がっていないことを確認してください。
- 先端（排水側）が水に浸かっている、または詰まりがないことを確認してください。
- 破損（亀裂など）がないことを確認してください。
- 周囲が氷点下になっていないことを確認してください。

タンクによる排水（ホースを使用しない）に戻す場合は、ホースを抜き、ゴム栓と排水キャップを取り付けてください。



配管後および定期的（2週間に1回程度）に適切に排水が行われていることを確認してください。

※ 正しく配管されていないと漏水するおそれがあります。

お手入れ／保管のしかた

下記の要領でお手入れをしてください。保管および収納する際は、各事項をお守りください。



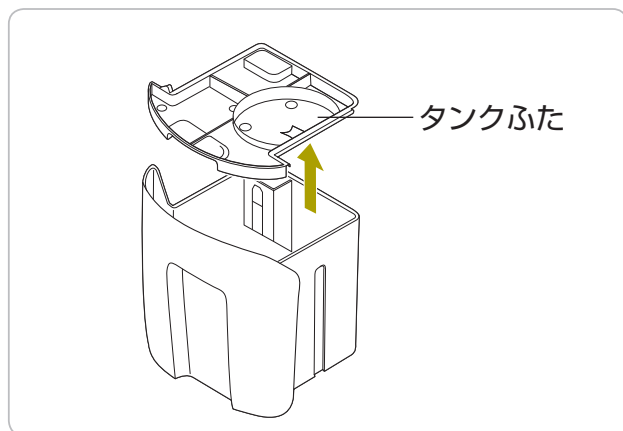
お手入れをする前に、必ず電源プラグをコンセントから抜く

タンク

洗える

タンクとタンクふたを取り外し、水でよくすすいで、乾燥させてから保管／収納してください。

※ 1 週間以上使用しない場合は、必ずタンクの水を捨ててください。



銀イオン抗菌フィルター

洗える

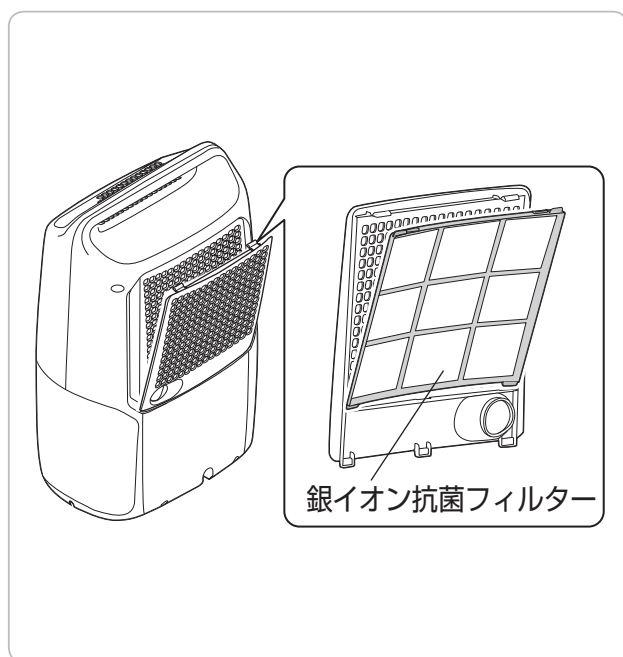
フィルターが汚れていると風量が減少し、除湿効率が低下します。以下の手順で定期的にお手入れを行ってください。頻繁にご使用になる場合は、1 週間に 1 回のお手入れをおすすめします。

- ① 吸込口を外して、フィルターを取り外す
- ② 掃除機でほこりを取り除く

汚れがひどい場合は、40℃未満のぬるま湯で水洗いし、完全に乾いてから取り付けてください。



- ・ 掃除機のブラシ付ノズルは使わないでください。(破損・変形の原因)
- ・ 洗剤・熱湯は使わないでください。(破損・変形の原因)



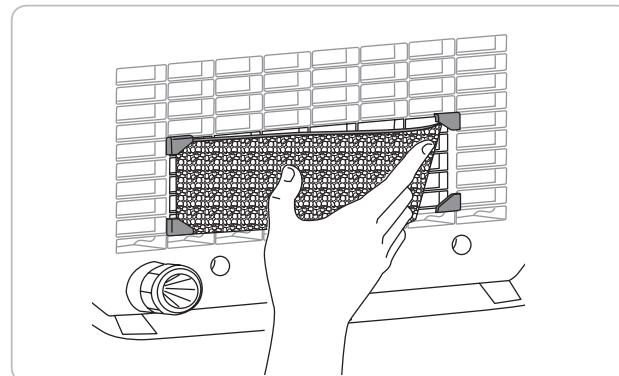
お手入れ／保管のしかた（つづき）

抗アレルゲンフィルター

洗えない

2年ごとに取り替えてください。

デロンギ・ジャパン 公式オンラインショップ
URL ▶ <http://shop-casa-delonghi.com>



本体、電源プラグ、電源コード

洗えない

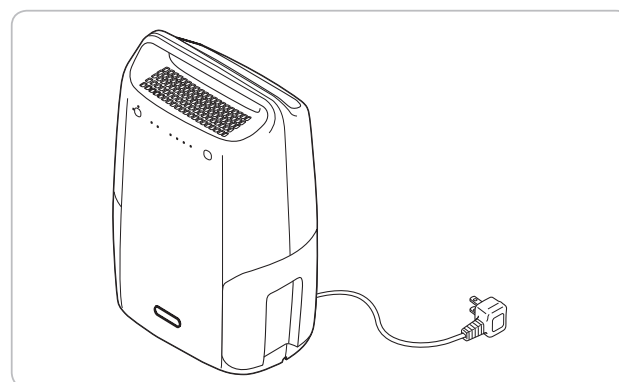
固く絞った布で拭いたあと、乾いた布で拭き、よく乾かしてください。

※ 洗剤やクレンザー、シンナーやベンジン、金たわしなどは使用しないでください。

※ 殺虫剤などをスプレーしないでください。プラスチック部品に反りを引き起こす可能性があります。



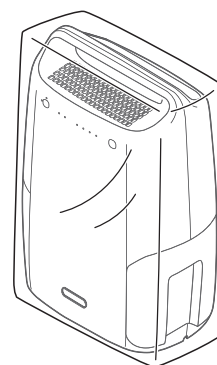
本体や電源プラグ・コードは、絶対に水に浸けたり水洗いしない



保管／収納のしかた

長期間お使いにならない場合は

- ① 電源プラグをコンセントから抜き、タンクを空にする
- ② フィルターをお手入れし、取り付ける
- ③ ほこりをかぶらないようビニール袋で覆う



故障かな？

以下を確認しても正常に動かない場合は、当社テクニカルセンター（15 ページ）へご連絡ください。

症状	考えられる原因	対処のしかた
電源ボタンを押しても運転しない	電源プラグがコンセントに差し込まれていない	電源プラグを、根元までしっかりとコンセントに差し込んでください。（8 ページ）
	タンクが満水になっている	水を捨ててください。（9 ページ）
	タンクが正しく取り付けられていない	タンクを正しく取り付けてください。（9 ページ）
除湿モードで運転しているのに、湿度が下がらない（除湿量が少ない）	フィルターが汚れている	フィルターをお手入れしてください。（11 ページ）
	吸込口や吹出口がふさがれている	ふさいでいる物を取り除いてください。（6 ページ）
	・部屋の温度または湿度が低すぎる、または高すぎる ・石油ストーブや加湿器など水蒸気の出るものを使っている	・お部屋の温度、湿度が低い環境では除湿量が少なくなります。お部屋を暖めながらご使用ください。（7 ページ） ・水蒸気の出るものは使わないでください。 ・湿度を約 40% 以下にしたい場合は、衣類乾燥モードにしてください。
	使用している部屋が広すぎる	除湿可能床面積の範囲でお使いください。（14 ページ）
洗濯物がなかなか乾かない	湿った冷たい空気が室内に入っている	乾燥中は、窓や扉の開閉をできるだけ少なくしてください。
	除湿モードになっている	衣類乾燥モードにしてください。（8 ページ）
	風が衣類に当たっていない	吹出口からの風が直接衣類に当たるようにしてください。（8 ページ）
再スタートさせてから運転しない	安全装置が作動した	電源を切り、3 分以上待ってから運転を再開してください。（8 ページ）
運転音がうるさい	設置場所が悪く、本体ががたついている	丈夫で水平な場所に移してください。（6 ページ）
水が漏れる	本体が傾いている	振動のない、安定した水平な場所で使用してください。（6 ページ）
	連続排水時、ホースが本体の連続排水用穴から外れている	ホースを奥までしっかりと押し込んで取り付けてください。（10 ページ）

これは故障ではありません	
運転開始時や運転を切り替えた時など、内部で「シュルシュル」「ゴーゴー」という音や金属音がする	冷媒の循環が安定するまで音が出ることがあります。
タンク内に水または蒸発したあとがある	工場で稼働試験をしてから出荷しているため、タンクに水が残っている場合があります。
部屋が暑くなる	除湿運転中は吹出口から暖かい風が出るため、閉め切った部屋で長時間運転すると、部屋の温度がわずかに上がります。

仕様

製品名称	デロンギ タシューゴ アリアドライ マルチ 衣類乾燥除湿機		
型式番号	DEX16FJ		
電源	交流 100V / 50/60Hz		
電源周波数	50Hz の場合		60Hz の場合
消費電力	室温 30℃、 相対湿度 60% のとき	175W	198W
	室温 27℃、 相対湿度 60% のとき	165W	185W
定格除湿能力 ※ 1	6.5L / 日		7.2L / 日
除湿可能面積 の目安 ※ 2	木造	～ 8 畳 (14㎡)	～ 9 畳 (15㎡)
	コンクリート	～ 16 畳 (27㎡)	～ 18 畳 (30㎡)
タンク容量	約 2.2L で自動停止		
外形寸法 (約)	幅 33.5 x 奥行 22.5 x 高さ 50.5(cm)		
質量 (約)	10 kg		
冷媒フロン類	R134a		
付属品	排水ホース、抗アレルゲンフィルター		

※ 1 室温 27℃、相対湿度 60% を維持し続けたときの、1 日当たりの除湿量です。

※ 2 日本電機工業会 (JEMA) 規格に基づいた数値です。

この製品は欧州RoHS指令に適合した製品です。

欧州RoHS指令とは、「電気・電子機器の特定有害物質の使用制限」を規定した欧州連合 (EU) による指令です。
この製品は、鉛及びその化合物、水銀及びその化合物、六価クロム化合物、カドミウム及びその化合物、ポリブロモビフェニル (PBB)、ポリブロモジフェニルエーテル (PBDE) の含有率が、いずれも含有率基準値以下であり、環境に配慮して製造されました。



除湿機の冷媒について

本機 (コンプレッサー) にはフロン類が封入されています。地球温暖化防止のため、廃棄等にあたっては、冷媒フロン類の適切な処理が必要です。



破棄処分するときは、当社テクニカルセンター (15 ページ) に連絡、またはお住まいの地域の方法に従い廃棄してください。

●以下の部品は、お求めの販売店または当社オンラインショップでご購入いただけます。

別 売 品

- 抗アレルゲンフィルター (2 年ごとに交換)



デロンギ・ジャパン 公式オンラインショップ URL ▶ <http://shop-casa-delonghi.com>

アフターサービス

使用中に異常(★)が生じた場合

直ちに電源を切り(＝運転中止)、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、「故障かな?」(13 ページ)で調べても正常に機能しない場合は、お求めの販売店または当社テクニカルセンター(下記)にご相談ください。

★以下のような場合には、点検および修理が必要です

- 使用中、電源コードおよび電源プラグ、コンセントが異常に熱くなる
- 電源プラグ・コードが変形／破損している
- 本体に水などの液体をこぼした
- 本体に強い衝撃(転倒・落下)を与えた
- 取扱説明書どおりに使用しているのに、正常に機能しない

万一故障した場合

保証書に記載されている販売店に、『①お買い上げ日』、『②製品名称と型式番号』、『③故障の状況』をご連絡の上、修理をご依頼ください。

※ 宅配便等を利用して当社テクニカルセンター(下記)に直送される場合は、必ず故障の状況を記載したメモを同封くださるようお願いいたします。

※ 修理品の送付先については、お電話またはホームページ(下記)でご確認ください。

※ 保証規定については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品の保有期間について

当社では、この衣類乾燥除湿機の補修用性能部品について、最終輸入日を起点に8年間保有しております。

※ 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

まごころ点検について



長年ご使用の衣類乾燥除湿機は、点検をお勧めします。

保証期間(1年)が過ぎて、少しでも気になる点がございましたら、安全のために専門技術者による点検(お預かり)をお勧めします。点検の依頼および料金等につきましては、当社テクニカルセンター(下記)にお問い合わせください。

デロンギ再資源化システムについて

ご不要になった製品は、下記の要領に従い、当社テクニカルセンター(下記参照)までお送りください。

素材ごとに分別し、再資源化いたします。



- **送料について**：再資源化の費用は当社が負担いたしますが、送料はお客様のご負担(元払い)となります。予めご了承ください。

- **梱包について**：製品の入っていた箱(元箱)に入れてお送りください。元箱がない場合は、段ボール箱に入れるか、エアパッキンにくるんでください。

※ 修理や点検と区別するため、外箱または送り状に、必ず「再資源化」と明記してください。

※ 送り先については、事前にお電話またはホームページ(下記)にてご確認ください。

以上、アフターサービスについてご不明な点がございましたら、販売店または当社テクニカルセンター(下記)にお問い合わせください。

デロンギ・ジャパン テクニカルセンター (受付時間▶土、日、祝日を除く毎日9:30～17:00)

コールセンター Tel.0120-804-280 / Fax.0120-956-020

〒335-0033 埼玉県戸田市笹目北町13-13

ホームページでのお問い合わせ(URL) — <http://www.delonghi.co.jp/support>

保証書

ご販売店さまへ、※印欄は必ずご記入ください。

持 込 修 理

製品名：デロンギ タシューゴ アリアドライ マルチ 衣類乾燥除湿機	
型式番号：DEX16FJ	
お客様	ご氏名：様 TEL：ーー
	ご住所：〒
販売店	※店名・住所・TEL：印
※お買い上げ日： 年 月 日 保証期間： お買い上げ日より 本体 1年間	

保証規定

本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に、本書記載内容の範囲で無料修理を行なうことをお約束するものです。

- お買い上げの日から表記期間中故障が発生した場合は、商品と本書をご持参の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
- ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、当社テクニカルセンターに直接ご相談ください。
- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。なお、有料修理の場合の送料はお客様のご負担となりますので、ご了承ください。
 - イ. 本書のご提示がない場合
 - ロ. 使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障及び損傷
 - ハ. お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送等による故障及び損傷
 - ニ. 火災・公害・塩害・ガス害（硫化ガスなど）・異常電圧・定格外の使用電源（電圧、周波数）および地震・雷・風水害、その他天災地変など外部に原因がある故障・損傷
 - ホ. 一般家庭用以外（例えば業務用、車輛、船舶等へ搭載）に使用された場合の故障及び損傷
 - ヘ. 本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合
 - ト. 消耗品が損耗し、取り替えが必要な場合

- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

（This warranty is valid only in Japan.）

- 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

- この保証書は、本書に記載されている期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、下記のデロンギ・ジャパンテクニカルセンターにお問い合わせください。

- 補修用性能部品の保有期間につきましては取扱説明書「アフターサービス」をご覧ください。

お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために、記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

■修理メモ

デロンギ・ジャパン株式会社 テクニカルセンター

〒 335-0033 埼玉県戸田市笹目北町 13-13

ホームページ <http://www.delonghi.co.jp>

※この取扱説明書に記載されている連絡先の名称、電話番号、所在地、営業時間は変更することがありますのでご了承ください。